

★十三中学校文化活動発表会開かれる！



10月25日（土）令和7年度十三中学校文化活動発表会が開催されました。従来の学校祭として開催していた内容を見直し、生徒が学校の授業で学び取り組んだ内容を発表する場として文化活動発表会と改称し開催しています。

開会式では、瀬戸一太校長が「この文化活動発表会は、生徒が日々の学びを、自分の思いや考えをもとに仲間とともに一つの形として創りあげ、表現する場です。今日に至るまで練習の中でうまくいくこともあれば、うまくいかなかったこともあったと見受けられました。私は、今日ここで表現活動を発表することはもちろんですが、表現するまでに至った今日までの努力の過程そのものが生徒の学びに大きくつながると考えます。

保護者の皆様におかれましては、お子さんがこれまで積み重ねてこられた努力の過程、そしてお子さんが表現するすばらしさを、五感を生かして大いに感じ取っていただければ幸いです。」と話しました。



十三地区の史跡・伝承

仏生寺地区

脇谷大窪道場

脇谷大窪も仏生寺村の小字で、今、脇之谷内・上原・細越・大窪の集落がある。これら集落を含む一帯を大窪道場といった。

往古、布勢の湖の入江は大窪あたりまで沼地であり、山林字大窪に登り口がある。入り口付近を大窪、横の谷内を脇之谷内、上の方の原野を上原、峠付近を細越と名称した。

永禄元年（一五五八）、神保越中也の大窪道場への制札がある。

制札 脇谷大窪道場

一、濫妨狼藉之事

一、放火之事

一、伐取竹木之事

右条々堅停止訖 若於違反之族者

可処嚴科者也 仍下知如件

永禄元年二月

長職判 神保越中也

斎藤弥九郎先生が文化九年（一八一二）、江戸の郷人土屋清五郎氏や仏生寺流の元祖の剣客仏生寺弥助氏もまた上原、細越に縁故があることを思えば、往古脇谷大窪道場の栄えた時代があったことだろう。

12月の講座案内



講座名	曜日	実施日	時間	団体・講師名
詩吟	月	8日・15日・22日	10時30分～	大賀さよ子先生
手芸	火	2日・9日・16日	13時00分～	
詩吟	水	3日・10日・17日・24日・31日	13時00分～	斉藤美紀子先生
3B体操	木	4日・11日・18日・25日	14時00分～	堀川絹代先生
バランスボール	日	14日・21日	10時30分～	浦野 司先生
オカリナ	金	12日・26日	14時00分～	尾崎春夫先生

公民館までお問い合わせください。

受講生募集



* 受講したいと思っておられる方で、既受講生とのレベル差を気にして受講を迷っておられる方もおられると思いますが、そのような心配は全く無用です。

* 趣味のサークル活動をしている方々で、もっとその輪を広げたいと思っている方でも、空いている曜日であれば公民館をご利用ください。

お申込み・お問い合わせは電話で結構です。